

農 業

科 目 名	単 位 数	学 年	学 科
農業と情報	2単位	2年	農業機械科

教 科 書	農業と情報（実教出版）	副 教 材	自作プリント
-------	-------------	-------	--------

科目の目標	1 農業の見方・考え方を働かせ、農業に関する情報を活用させる。 2 課題を発見し、関連する技術を身に付ける。 3 主体的に調査・分析・活用できるよう取り組む。
-------	---

☆ 年間指導計画と学習のポイント ☆

	学 習 項 目	単元の評価の観点	
		①知識・技能	②思考・判断・表現
1学期	○スマート農業への展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1年次に学習した内容を復習するとともに、パソコンの基本的操作を理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多様なデータの価値を適正に判断、処理し、状況に応じて活用する能力を身に付けている。</li> </ul>
2学期	○農業情報の分析と活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農業の各分野における課題解決において、コンピュータを効果的に活用しようとする態度を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 表計算ソフトウェアや、プレゼンテーションソフトウェアの役割や利用方法を理解している</li> </ul>
3学期	○農業学習と情報活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報システムの存在と役割、プロジェクト学習の進め方を理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在の日本の農業には、どんな課題があるのか理解している。</li> </ul>

1 生徒それぞれに目標を持ち、ビジネス文書実務検定、情報処理検定などの資格取得を目指します。  
 2 農業情報を収集、整理、診断し、様々な疑問を持ち、解決できるようになりましょう。  
 3 パソコンの応用操作を覚え、社会に貢献できる人材になりましょう。

番号	評価の観点	評価規準
①	知識・技能	農業の各分野における課題解決において、コンピュータを効果的に活用しようとする態度を身に付けている。
②	思考・判断・表現	多様なデータの価値を適正に判断、処理し、状況に応じて活用する能力が身に付いている。
③	主体的に学習に取り組む態度	地域の実情に応じた実践的な課題やそれらの活用について探究しようとしている。
定 期 考 査	1学期中間・期末    2学期中間・期末    学年末（計5回）	
評 価 方 法	以下を総合的に評価する。 ①知識・技能（授業態度、課題、プリントの提出） ②思考・判断・表現（定期テスト、課題） ③主体的に学習に取り組む態度（授業態度、定期テスト、課題、プリントの提出）	